

薬局DXがもたらす未来の姿



Medicalyours
Robotics

メディカルユアーズロボティクス
取締役 開発本部長 東 祥平

略歴



株式会社メディカルユアーズロボティクス
共同創業者 取締役 東 祥平

監査法人で大手上場企業への監査業務(会計監査およびJ-SOX)

外資系ITベンダーでコンサルティング業務

アマゾンウェブサービスジャパンで大手のクラウド移行支援

米国アマゾンウェブサービスでセキュリティ関連保守チームの指揮

シリコンバレー、ソフトウェアベンチャーで技術チームのディレクター

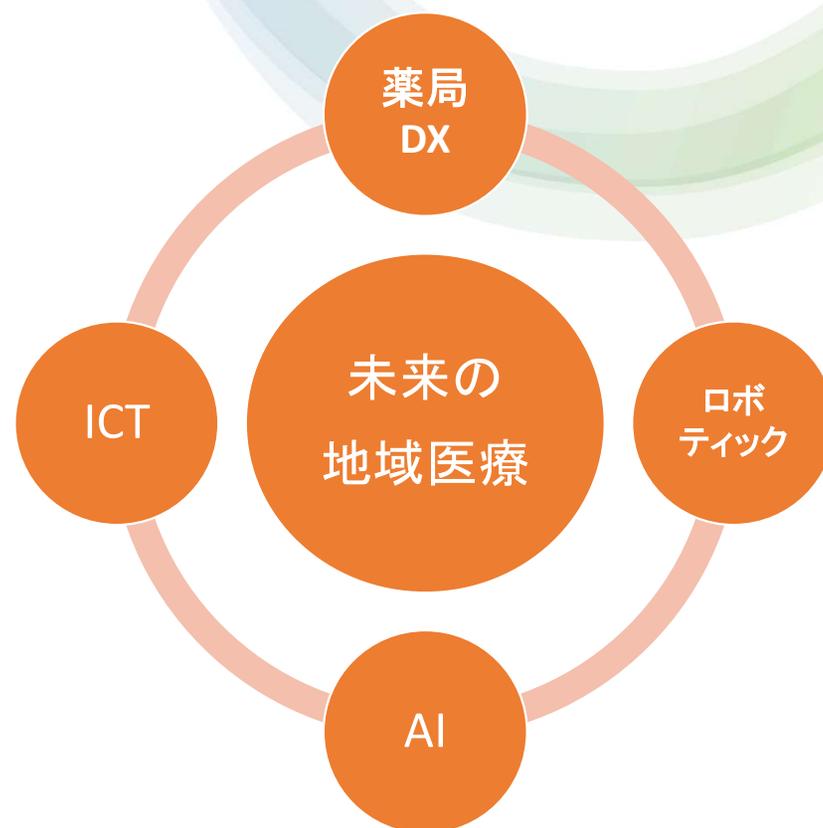
社長の渡部とともにメディカルユアーズロボティクスを創業

会社概要

社名	株式会社 メディカルユアーズロボティクス Medicalyours Robotics Inc. (英語名称)
設立	2023年3月1日
所在地	大阪府大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー19F
役員	代表取締役 渡部正之 取締役 東 祥平
事業内容	自動調剤システムにかかる研究開発、自動入庫払出装置の販売および保守、薬局ロボット化におけるコンサルティング業務
グループ会社	(株)メディカルユアーズ総合研究所
協力会社	株式会社コラボスペース(スズケングループ) 中日販売株式会社
沿革	<ul style="list-style-type: none">2019年に日本初のロボット薬局を開局2022年4月に国内におけるリードル独占販売権を取得2022年9月にリードル日本1号機を導入2023年4月にリードルの日本全国への販売開始2023年10月に電子化された処方データと調剤準備ロボットとの連携において特許を取得

ミッション

アマゾン薬局に対抗できる地域密着型の次世代薬局を創造し薬剤師の対物業務から対人業務へのシフトを支援





朝日新聞 経済面



日経メディカル



テレビ東京 WBS



テレビ朝日 キャスト



読売テレビ すまたんZIP



読売テレビ あさパラ!



NHK おはよう日本



関西テレビ 報道ランナー



Medicalyours
Robotics

薬局DXの必要性

なぜ今なのか？

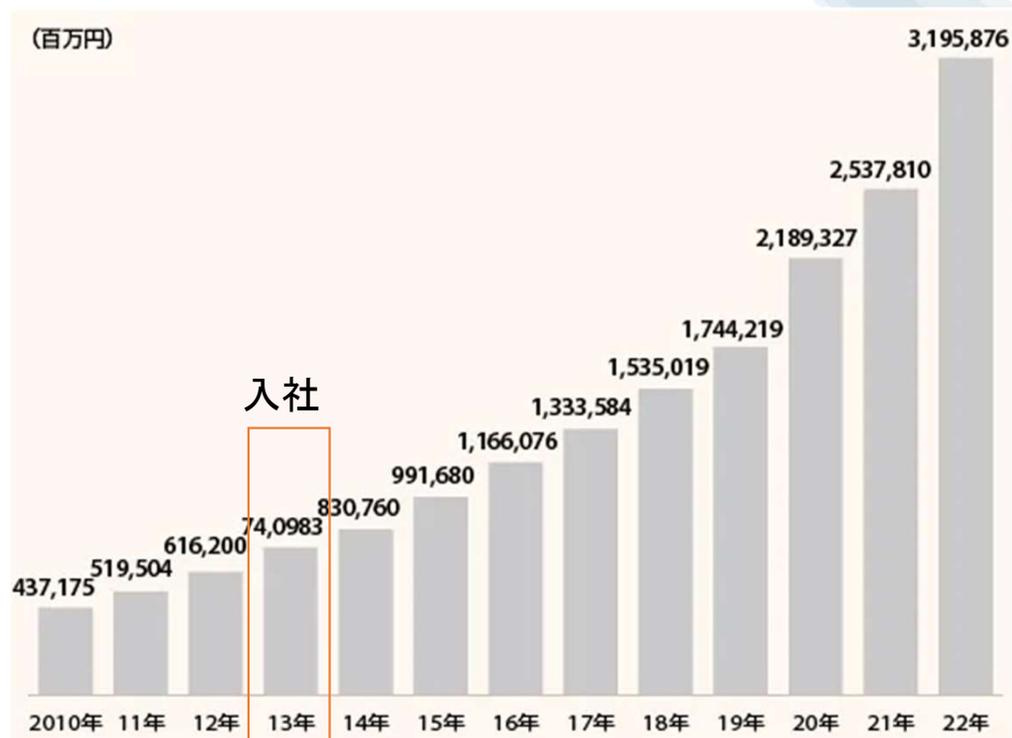


Amazonショッピングアプリ上のお客様アカウントで、薬局によるオンライン服薬指導から処方薬の配送まで。新サービス「Amazonファーマシー」の使い方をご紹介します

Amazonは、薬局によるオンライン服薬指導から処方薬の配送までを利用できるサービス「Amazonファーマシー」を、2024年7月23日（火）より日本で開始しました。

お客様はAmazonショッピングアプリ上のご自身のアカウントから、「Amazonファーマシー」に登録されている薬局を通して薬剤師によるオンライン服薬指導を受け、処方薬をご自宅などご指定の住所に配送、または登録されている薬局の店舗で受け取れます*1。

令和4年のBtoC市場規模は22.7兆円



アマゾンジャパンの売り上げ推移

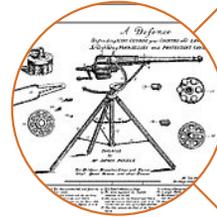
PrimeだけではないAmazonの技術力



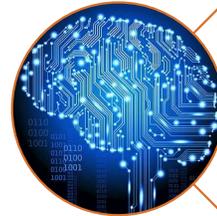
人が棚まで行くのではなく、棚が人まで運ばれるという新しいワークフローを業界で初めて創造



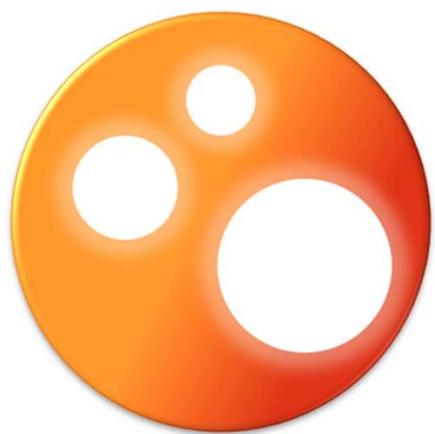
ロボティクス(倉庫
自体をロボット化)



特許(ワンクリック
でお買い物)



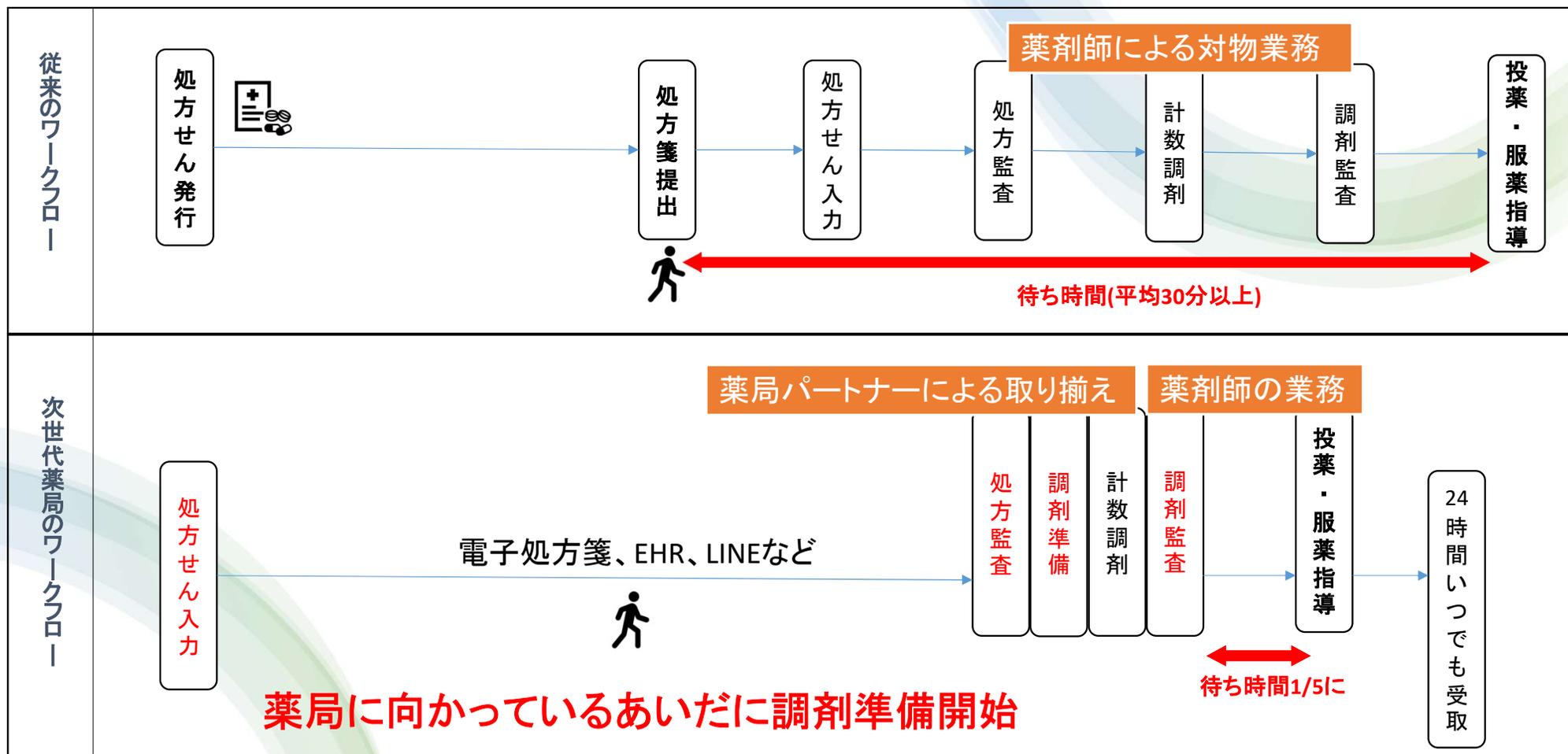
AIによるお勧め商
品



Medicalyours
Robotics

我々が考える次世代薬局

新しい調剤ワークフロー

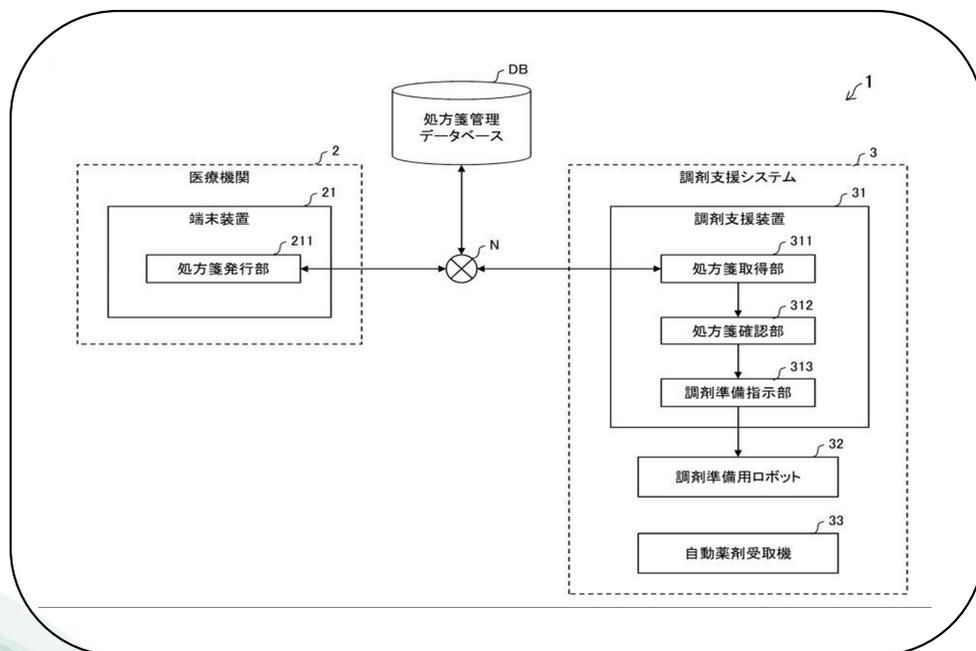


ピッキング・在庫管理・棚卸はロボットに



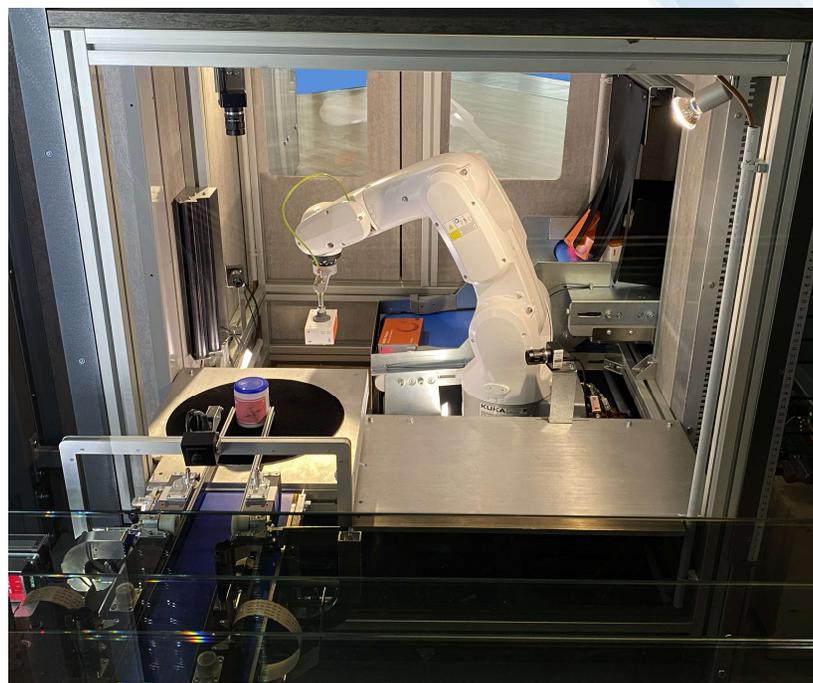
- 安心して、薬局パートナーや事務員に計数調剤をお任せできる
- バーコード管理による入出庫でとり違いを防止
- 今までは人海戦術で合わないのが当たり前だった棚卸から脱却
- 今どのお薬が何錠あるかをリアルタイムで把握し、返品なども期限内に行える
- ラウンドで来られる方が棚位置を把握しなくても薬剤を正しくピッキング

ゼロクリック特許



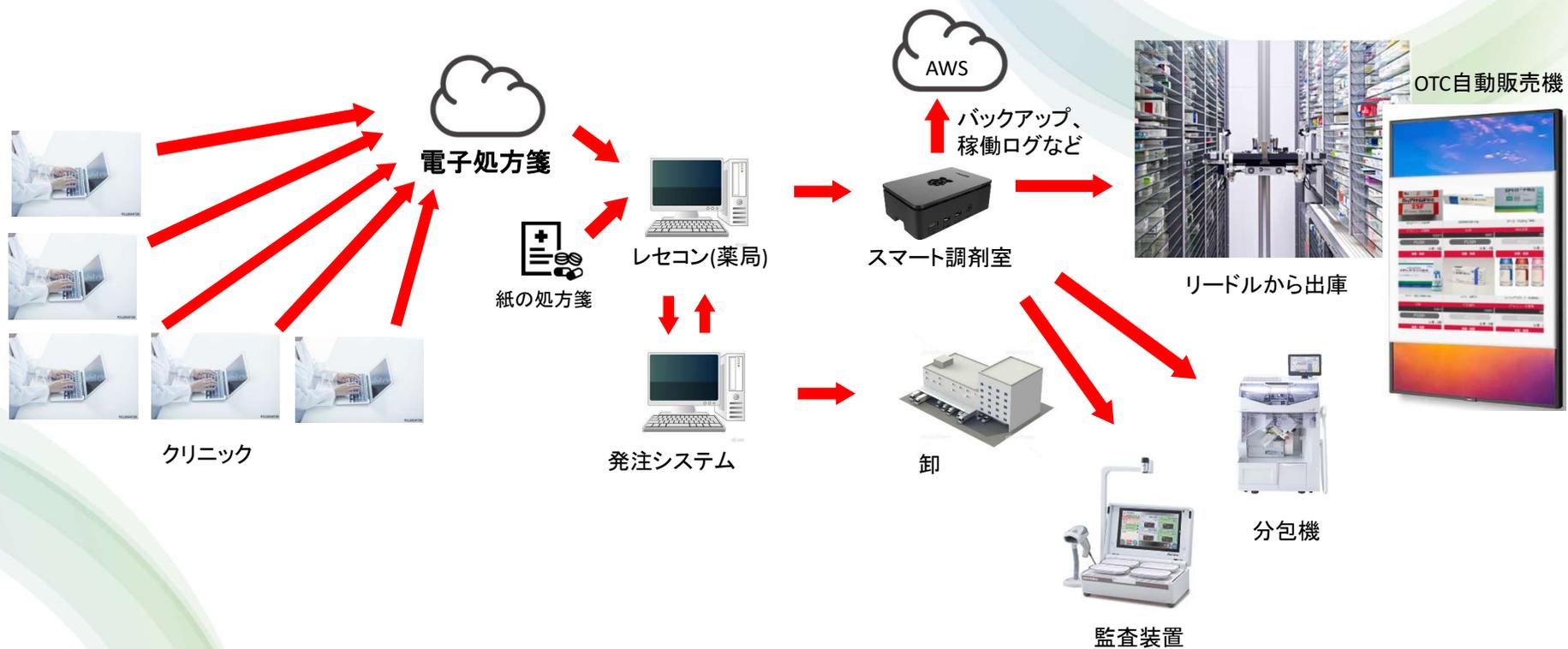
- クリックなしで、電子化された処方データと調剤ロボットを連動
- 病院、クリニックとロボットを直接連携することによりさらなる最適化を図れる
- リードル・ファシスおよび我々が今後認める調剤準備ロボット利用者に無償解放

AIの手助けで入庫も自動化



ディープラーニングで薬剤の持ち方を学習し、エラーをなくす

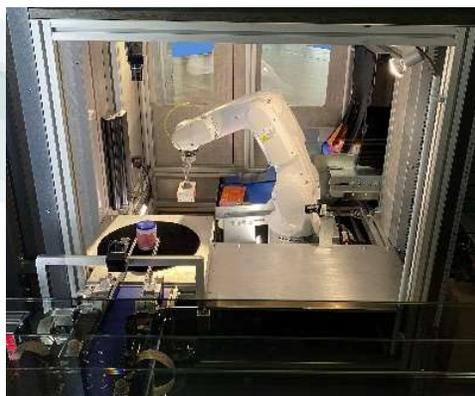
IT技術で既存薬局システムと連携



メディカルユアーズのスマート薬局

水道筋薬局(国内最初のリードルが稼働)

新梅田薬局(内装デザインとロボットを融合)
AI自動入庫ロボットも稼働



ロボット薬局(旧りんご薬局)
AI自動入庫ロボットも稼働

導入事例



J. みらいメディカル サクラ薬局

- ロボットが調剤室外壁として認められる
- 事務員によるピッキングをロボット導入後に開始



Medicalyours
Robotics

社会の変化

変わりつつある行政



梅村議員「バーコードで管理された自動でお薬を取ってきてくれるロボット、こういったものを使えば40枚規制も変えられるのではないか、生産性向上につながるのではないか？」



厚生労働大臣
「積極的に進める必要があり、将来的には電子処方箋とシステムでつなげて全体のシステムで最適化が図れるようになる。電子処方箋の普及にもつながる。」



内閣総理大臣
「医療分野における賃上げや人手不足解消の観点からも重要な課題であると認識、先進的な調剤機器の導入は重要な取り組みである。幅広い薬局での効率化、生産性の向上を政府として支援したい。」

薬局の許可審査基準の変化



- 調剤室外壁は必ず壁→ロボット外壁でもOK
- 劇薬の分離をロボット内で→論理的に判断できればOK

今後の製品ロードマップ



スマートロッカーによる24時間受け取り



生成AIによるさらなる対人業務支援

薬局DXがもたらす未来

ロボティクス



調剤ミスゼロ薬局

- 取り揃えミスなし
- 電子化された処方データによる入力ミスなし

IT技術



待ち時間ゼロ薬局

- 待ち時間短縮による予防医療、かかりつけ薬局へのシフト
- 患者様の他薬局への流出抑制(LTV向上)

人工知能(AI)



対物業務ゼロ薬局

- 在庫管理、棚卸の自動化による対人業務へのシフト
- 記憶はコンピューターに任せて専門性の高い業務を担う

調剤業務をロボットに任せ 薬剤師を単純作業から解放せよ

服薬指導、在宅訪問、医師との連携・・・
薬剤師の職能を最大限に活かした
薬局づくりのヒント

「待ち時間ゼロ」「調剤ミスゼロ」を実現。
薬局経営に革命を起こす「ロボット薬局」とは。

ロボット薬局

テクノロジー×薬剤師による
薬局業界の生き残り戦略
渡部 正之 著
1500円 (税込価格1650円)



ベストセラー1位

ROBOT PHARMACY
technology × pharmacist

ロボット薬局

テクノロジー×薬剤師による
薬局業界の生き残り戦略



渡部 正之
WATANABE MASAYUKI



大手通販
ネットショップの
業界参入により

調剤ミスゼロ、待ち時間ゼロ
ロボット薬局を実現した
著者が示す薬局の
あるべき姿とは――
薬局はかつてない
淘汰の危機に直面する！



Medicalyours
Robotics

質疑応答